

—あつまる・つくる・つながる—

る・る・るニュースレター

タイトルは、参加者のみなさんからいただいた案の中から投票によって決定しました！

「いつでも使いやすい」を考えよう！

世田谷区では新しい本庁舎と同じ敷地に、世田谷区民会館（ホール、練習室、集会室等）や区民交流スペース、広場、屋上庭園等からなる「区民利用施設」の整備を進めています。

「区民利用施設」の運営に関する基本的な考え方をまとめた総合運営計画の策定に向け、令和4年11月5日(土)に第2回「新しい本庁舎等における区民利用施設の運営を考える区民ワークショップ」を世田谷区役所第三庁舎ブライトホールにて開催しました！前回に引き続き幅広い世代の方、計20名にご参加いただきました。

ワークショップは全3回を予定しています。より使いやすく、使いたくなる区民利用施設にするため、新しい施設でのイベントや、その実現のために必要なもの等について一緒に考える内容となっています。

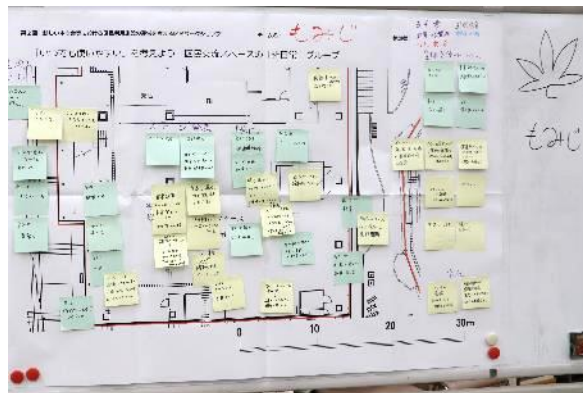
このニュースレターでは、当日のワークショップの様子や、いただいたご意見をお伝えします！



「ワールドカフェ」という、途中でグループメンバーをシャッフルする形式で実施することで、より多くの方と意見交換をしていただきました！



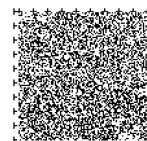
広場と区民交流スペースの平面図にアイデアを書いた付せんを貼っていきました。



第二回のテーマは「『いつでも使いやすい』を考えよう」でした。広場の「日常」、広場の「非日常」、区民交流スペースの「日常」、区民交流スペースの「非日常」の4テーマに分かれ、各エリアの使い方と、そのために何が必要か、話し合いました。

アイデアを書いた付せんは広場や区民交流スペースの図面に貼っていき、エリア内のどの場所をどうやって活用するか、具体的に考えていきました。

(詳細は裏面の表をご覧ください。)



ワークショップでいただいたご意見（抜粋）

※たくさんのご意見をいただきましたので、一部を抜粋してご紹介します。

	ラウンド1 どこで誰が何を？	ラウンド2 そのために、何が必要？
広場の日常	ちょっとしたパフォーマンスが自由に日常的に表現できる場	普段は普通の広場で、イベントの時は舞台がせり上がってくる
	時間を忘れない・人の目が気にならないところで寝たい	ハンモック・芝生で寝転がれるスペース
	水遊びか雪遊びがしたい	小さな子どもが危なくなく集える場
	鬼ごっこ・犬の散歩をしたい（走らせたい）	遊具や施設はあるが、ゆったりとしたスペース
	楽器の練習がしたい	色んな利用のため、エリア分けが必要
	フラワーガーデンを育てる	お花等のプランターの設置
	キッチンカーでランチ、ランチを買う	電源コンセント（キッチンカーや音楽プレーヤー用）
広場の非日常	いろんなジャンルの音楽鑑賞会	音楽鑑賞会の時、椅子を区民交流スペースから借りてくる
	年に1回作品作り	雨降りに弱い常設物の上に庇（ひさし）を付ける
	年に1回リサイクル市（古着とか）	出店スペースの整備→テントなど
	パブリックビューイングやイベント	イベント運営サークル、ボランティア
	国際フェスティバル（月に1度くらい）	イベントの発信 SNS、ニュースレターなど
	世田谷区内の、地域ごとの特色を支援する機会をつくる	地域住民とのコミュニケーション
地方出身者にお国自慢をしてもらう	イベント運営サークル、ボランティア	
区民交流スペースの日常	誰でも自由な時間でふらっと立ち寄れる場所	大・小・形も様々な机、イス
	子供（赤ちゃんetc）が安心して遊べるスペースを設ける	クッション性がある、転んでも安心できるような床
	長い間利用できる勉強スペースとして、主に中学生に向けた場所。不登校の児童、学生の寺子屋、通信制の学生も	文具等の貸出
	夜は周辺の住民が集まってコワーキングスペースになる	強いWi-Fiをつける
	フレキシブル （やさしい・あたたかい・ひとりもとりこぼさない）	来る人をやさしく案内する人、人と人を繋げることができる人 組み立て式の畳・カーペット、活動が見える仕切り
	子ども食堂や様々な事象で食事欲しい人の為の食堂	安全・衛生を確保する設備を作っておく
区民交流スペースの非日常	月1でライブの舞台を用意する（軽音、吹奏楽など）	スピーカー、マイク、音響関係のもの、それに詳しい人たち 区民会館から譜面台を借りられるようにする
	月に1回映画上映会	映画用にも災害時の仕切りにもなるスクリーン
	月1で朝市	朝市やマルシェは地元農家と連携
	年に1回 文化祭	イベントには産・官・学の連携の運営委員会を設置
	秋 食を楽しむイベント	保健所のルールがクリアしやすいスペース（換気・水道など）
	夏休み 子どもたち主体のマルシェ	イベントの宣伝（ポスター・SNS・学校でも流す）
	春夏秋冬に1回 国際交流イベント	イベントの実行メンバーを学校と連携する

ラウンド1では、図面を見ながら、イベントなどのアイデアを出していただく中で、広場と区民交流スペース、それぞれの特徴が明確になっていきました。ラウンド2では、ワールドカフェ形式により他のグループのアイデアに触れることで、活用イメージを実現するための方法について具体化していくことができました。新施設の将来像を共有できたところで、今回は区民のみなさんがそこにどう関わっていくのかを考えていきます！

なんでもアンケート

ワークショップ終了後に参加者の皆さんからいただいた感想・ご意見をご紹介します。



年齢関係なく交流スペースについて話し合うことができ、たくさんの方の案や意見をともに共有することができ、とても良い機会になりました。



途中でほかのグループに行き話すシステムのおかげで話を深めることができました。

今回も違う年代のメンバーとディスカッションができ、楽しく参加させていただきました。普段関わりのない世代の方なので、考え方やアイデアも面白く、良い経験になりました。



とっても盛り上がり楽しかったです。前回よりも具体的なアイデアや提案が出たので、イメージがわきやすかったです。



第3回

※募集は終了しております。

発行・お問合せ・作成

「新施設の区民参加」を考えよう
日時：令和5年1月22日（日）
14:00～16:00
場所：世田谷区役所第三庁舎3階
ブライツホール

発行・お問合せ：生活文化政策部 市民活動推進課
区民交流・文化施設準備担当
〒156-0043 世田谷区松原六丁目3番5号
TEL 03-6304-3768/FAX 03-6304-3597
作成・編集：（株）シアターワークショップ



本ニュースレターは区のHPでも公開しています